

患者さんパンフレット

四国がんセンター
形成外科





リンパ管静脈吻合術 を受けられる

さまへ

主治医

受持ち看護師

2017年1月24日 作成
2023年8月14日 改定

私たち医療スタッフは

- I、入院や手術に対する不安を軽減し、最良の状態で手術が受けられるようにお手伝いいたします
- II、手術後の苦痛を軽減し、また合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようお手伝いいたします



ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をっかけ、さらによりよい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は約7日間の予定です

手術後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります、その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます



入院日 月 日



今日の目標

- 入院生活、手術について医療スタッフの説明が理解できる

<時間>

<予定>

11:00	入院、検温 (血圧測定、身体測定)	【入院後に以下のことを予定しています】 - 病棟案内 - 入院生活の説明 - パンフレットの説明 - 連絡先、既往歴、患者習慣などの聞き取り - 禁煙の確認 - 手術の説明（外来で説明を受けていない場合） 医師からの説明を聞いた後、納得し、同意できれば同意書にサインをして、看護師にお渡しください
12:00	昼食	
14:00	検温	
	シャワー浴 ↓ 弾性包帯装着または弾性着衣装着開始	必要物品の確認 手術後に着る病衣 1枚 前開きの上着 1枚 ビニール袋 1枚
18:00	夕食	活動に制限はありません <u>脚の手術の方はなるべく脚を 下げないようにしてください</u>
21:30	消灯 ご希望があれば睡眠剤をお渡しします	

「入院される方へ」の
パンフレット
「CSセットのご案内」
冊子を参考に
してください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

【医療スタッフの目標】

- 入院生活や手術に対する不安がないよう支援します
- 手術の準備をすすめられるように支援します





手術当日（手術前）

月 日

今日の目標

- ・ 予定どおりに手術を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

★手術開始の時間は分かり次第お知らせします

7:30

朝食

医師による術前処置（午前中）

- ・ 手術部位の写真を撮り、リンパ管造影検査を行います

12:00

昼食

手術

30分前

お渡しする**手術衣**に着替えます

手術時に貴金属を身に着けているとやけどをすることがあります
安全に手術を行うために以下のものは全て外して準備してください

	☐ 入れ歯		☐ 腕時計
	☐ コンタクトレンズ		☐ イヤリング・ピアス
	☐ 磁気製品・湿布		☐ ネックレス
	☐ かつら・ウィッグ		☐ 指輪
	☐ お化粧		☐ プレスレット
	☐ つけまつげ		☐ ヘアピン
	☐ マニキュア		☐

※眼鏡をかけて手術室へ行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

検温、血圧測定

手術
5分前

看護師と一緒に（ 歩行 ・ 車椅子 ・ ストレッチャー ）で
手術室へ行きます

医療スタッフの目標

- ・ 予定どおりに手術が受けられるよう支援します





手術当日（手術後）

月 日

今日の目標

- 痛みを我慢せず医療スタッフに伝えることができる
- 転倒しない（脚の手術の方）

- 手術終了後、病棟看護師がお迎えに行きます
 - *腕の手術の方は、歩行で病室に戻ります
 - *脚の手術の方は、車椅子で病室に戻ります

★手術後は、時間を決めて以下のことを行います

検温、血圧測定、状態観察

- 帰室時、帰室 1 時間後に行います
（これ以外も必要な時に測定します）

痛み

- 痛みは我慢しないで看護師にお知らせください
痛みが強い場合は追加で、痛み止めを使うことができます

活動

- 腕の手術の方
制限はありません
なるべく腕を下げないでください
ベッド上で横になっているときは、腕を 10cm 程度、高くしてください
- 脚の手術の方
制限はありません
ベッド上で横になっているときは、脚を 10cm 程度、高くしてください

食事

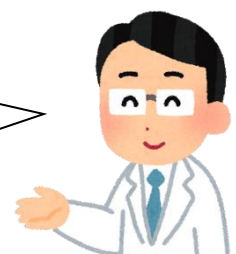
- 食事制限はありません

傷口について

- 傷口にはフィルム剤を貼っています
- 傷の状態に合わせて、貼りかえることがあります

医療スタッフの目標

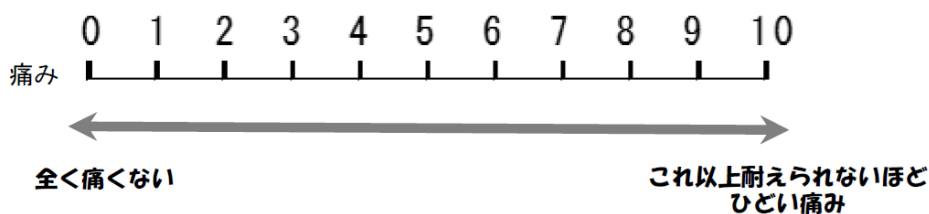
- 術後合併症の早期発見に努めます



手術後の痛みについて

手術後の痛みについては、痛みの程度を看護師が数字でお聞きします（NRS）
数字での表現が難しいときは、フェイススケールでお答えください

1) NRS



2) フェイススケール



[がん疼痛コントロールマニュアル参照](#)

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- 安静にしているときの痛みがない
- 傷口が赤くなる、腫れる、熱い感じがするなどの症状がない
- セラピストと一緒に弾性包帯または弾性着衣を装着できる
- 転倒しない（脚の手術の方）

<時間>

<予定>

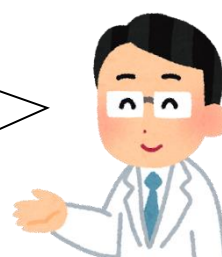
6:00	起床、検温	活動に制限はありません ベッドで休むときは、浮腫のある 腕や脚をなるべく高くして 休みましょう
7:30	朝食	
	医師の診察があります	
10:00	検温	シャワー浴の時間についてはセラピスト、 看護師と調整して決めましょう （予約しましょう）
12:00	昼食	
14:00	検温	
	シャワー浴 ↓ セラピストによる弾性包帯装着または弾性着衣を装着します（病室）	弾性包帯または弾性着衣が 痛いときは、看護師に お知らせください
18:00	検温、夕食	
21:30	消灯	

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 術後合併症の早期発見に努めます
- 弾性包帯または弾性着衣の圧迫がセラピストと一緒に
行えるよう支援します





術後2～5日目

月

日

今日の目標

- 傷口が赤くなる、腫れる、熱い感じがするなどの症状がない
- セラピストと一緒に弾性包帯または弾性着衣を正しく装着できる
- 転倒しない（脚の手術の方）

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

9:30

回診

10:00

検温

12:00

昼食

14:00

検温

シャワー浴



セラピストによる弾性包帯装着または弾性着衣を装着します（病室）

18:00

検温、夕食

21:30

消灯

活動に制限はありません
ベッドで休むときは、浮腫のある
腕や脚をなるべく高くして
休みましょう

シャワー浴の時間についてはセラピスト、
看護師と調整して決めましょう
（予約しましょう）

弾性包帯または弾性着衣が
痛いときは、看護師に
お知らせください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 術後合併症の早期発見に努めます
- 弾性包帯または弾性着衣の圧迫がセラピストと一緒にできるよう支援します





術後6日目（退院準備期）

月 日

今日の目標

- ・傷口が赤くなる、腫れる、熱い感じがするなどの症状がない
- ・退院後の日常生活について理解できる
- ・ひとりで弾性包帯または弾性着衣を装着することができる
- ・転倒しない（脚の手術の方）

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

9:30

回診時に、医師が抜糸します
医師の退院許可後に退院日を調整します

10:00

検温

12:00

昼食

14:00

検温

シャワー浴



セラピストの見守りのもと
自分で弾性包帯装着または弾性着衣を装着します（病室）
四肢周径の測定をします

18:00

検温、夕食

21:30

消灯

活動に制限はありません
ベッドで休むときは、浮腫のある
腕や脚をなるべく高くして
休みましょう

シャワー浴の時間についてはセラピスト、
看護師と調整して決めましょう
（予約しましょう）

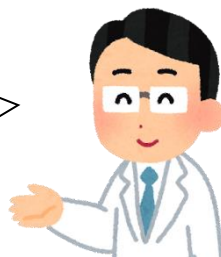
弾性包帯または弾性着衣が痛いときは、
看護師にお知らせください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

【医療スタッフの目標】

- ・術後合併症の早期発見に努めます
- ・弾性包帯または弾性着衣の圧迫がひとりで
できるよう支援します
- ・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院日 月 日



今日の目標

- ・退院できる
- ・退院後の日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください

次回外来予約票をお渡しします

10時には退室できるように準備をお願いします

10:00

退院

退院前に忘れ物がないようご確認ください

次回リンパ浮腫外来予約日は

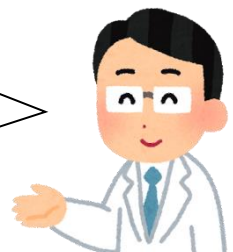
月 日 () です

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

【医療スタッフの目標】

- ・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院後の日常生活について

●食事

栄養のバランスに気をつけましょう
原則的には食事の内容に制限はありません
標準体重を心がけましょう

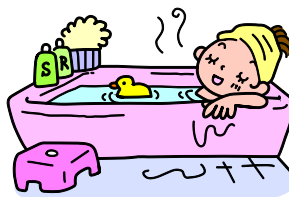


●活動

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう
運動や趣味について迷うことがあれば、医療スタッフにご相談ください

●入浴

体を清潔に保つことが大切です
入浴は、特に制限はありません
今までどおりでかまいません
浮腫のある部位は、優しく泡立てて石けんでお洗ってください
「がん治療とリンパ浮腫」冊子参照



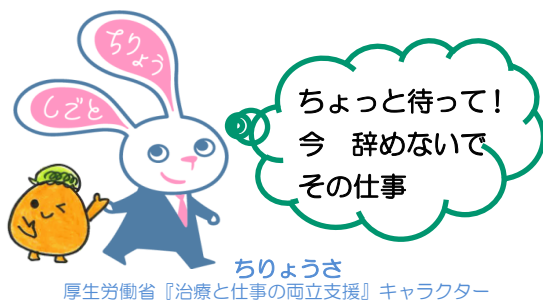
●その他

スキンケアについては「がん治療とリンパ浮腫」の冊子をお読みください
リンパ浮腫外来での定期的な診察を継続します



●仕事

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が必要になることもあります
病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています
私たちと一緒に考えていきましょう



【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター

・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

退院後も今までどおり浮腫のケアを継続しましょう



● 傷口の異常

- 血が出る、膿が出る、赤くなる、腫れて熱い感じがするとき

● 蜂窩織炎の症状

- むくんでいる腕や脚全体が赤く熱感を持ち、虫さされのような赤い斑点がみられるとき
- 悪寒を伴うような体温38.0度以上の高熱のとき

このような症状がみられるときは、
弾性包帯・弾性着衣・マッサージは、中止してください

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆ 四国がんセンターの連絡先 ◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8:30~17:15
(直通番号) 089-999-1112



リンパ管静脈吻合術を受けられる方へ